

# 不法投棄未然防止事業協力評価報告書

＜平成26年12月16日実施＞

第三者委員会

No. 27	都道府県名：愛知県	覚書を締結した市町村等名：瀬戸市						
協力の対象となる地域と当該地域世帯数及び人口：瀬戸市全域		世帯数： <sup>※1</sup> 50,289		人口： <sup>※1</sup> 132,224				
事業協力年度： H21 ・ H22 ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">H23</span> ・ H24 ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">H25</span> ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">H26</span> ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">H27</span> ・ H28 ・ H29								
防止事業				引渡事業				
H23	実施期間	平成23年2月1日 ～ 平成24年1月31日		実施期間	平成23年10月1日 ～ 平成23年12月31日			
	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 監視カメラの設置</li> <li>・ カメラ監視中看板の作成と設置</li> <li>・ 不法投棄禁止看板の作成と設置</li> <li>・ 警告シールの作成と貼付</li> </ul>		内容	職員が回収し、指定引取場所に輸送する。			
H24	実施した自主事業							
	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 監視カメラの設置</li> <li>・ 不法投棄防止啓発看板の設置</li> <li>・ 不法投棄監視パトロールの実施</li> </ul>						
H25	実施期間	平成25年2月1日 ～ 平成26年1月31日		実施期間	平成25年10月1日 ～ 平成25年12月31日			
	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 監視カメラの設置</li> <li>・ 防止看板の作成と設置</li> </ul>		内容	職員が回収し、指定引取場所に輸送する。			
品目		エアコン	ブラウン管式 テレビ	液晶式及び プラズマ式テレビ	冷蔵庫・ 冷凍庫	洗濯機・ 衣類乾燥機	合計	
H23	引渡事業の実績（台）	0	90	0	21	0	111	
H25	引渡事業の実績（台）	1	24	1	3	2	31	
費目 (金額：千円未満は四捨五入)		防止事業			引渡事業			合計
		設備費	労務費	その他 経費	小計	撤去等 費用	再商品化 等料金	
H23	<sup>※2</sup> ①確定上限額（千円）	1,750	0	100	1,850	0	300	300
	②事業に要した費用（千円）	1,594	0	100	1,693	0	313	313
	交付した助成額（千円）				847	0	300	300
H25	<sup>※2</sup> ①確定上限額（千円）	1,965	0	0	1,965	0	242	242
	②事業に要した費用（千円）	1,720	0	0	1,720	0	81	81
	交付した助成額（千円）				860	0	81	81

※1：世帯数及び人口は、平成22年国勢調査による。

※2：流用がある場合、確定上限額は流用額を含む。

## I. 不法投棄量の削減状況

### イ. 平成23年度事業による平成24年度見込み達成状況

平成23年度事業実施による成果として、平成21年度の特定廃棄物の不法投棄発見量250台に対する平成24年度の見込み削減率を34.0%（年間不法投棄発見量165台）と見込んでいたが、同発見量は82台で、平成21年度に対し67.2%減となった。

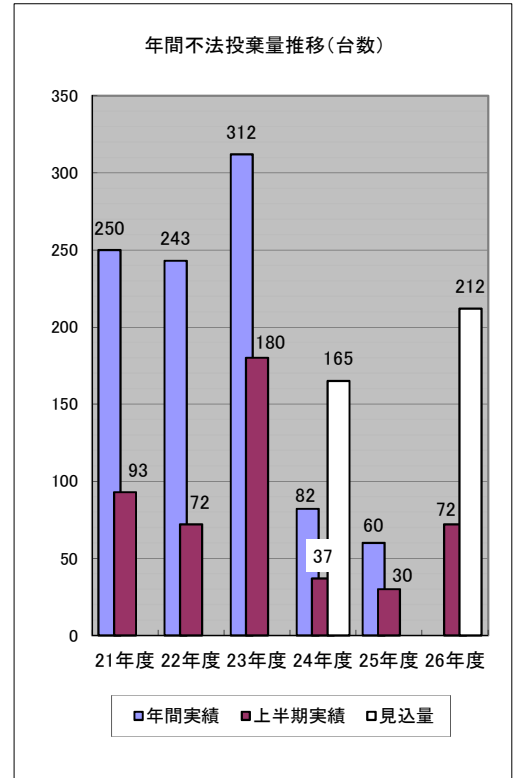
### ロ. 平成25年度事業による平成26年度見込み状況

平成25年度事業実施による成果として、平成23年度の特定廃棄物の不法投棄発見量312台に対する平成26年度の見込み削減率を32.1%（年間不法投棄発見量212台）と見込んでいる。

平成26年度の見込み量は4～9月度までの半期実績では72台となっており、平成23年度の同期間の実績に対して60.0%減となっている。

### ハ. 平成21年度以降の推移状況

平成24年度に大幅に減少した。



## II. 防止事業・引渡事業の実施状況

### イ. 平成23年度事業

#### ①防止事業について

- ・監視カメラの設置（7台）
- ・カメラ監視中看板（作成35枚、設置7枚）
- ・不法投棄禁止看板（作成15枚、設置3枚）
- ・警告シールの作成と貼付（作成1,250枚、貼付515枚）

#### ②引渡事業について

10月35台、11月30台、12月46台、計111台を引渡した。

### ロ. 平成25年度事業

#### ①防止事業について

- ・監視カメラの設置（購入6台、設置2台）
- ・不法投棄防止看板（作成50枚、設置5枚）

#### ②引渡事業について

10月19台、11月6台、12月6台、計31台を引渡した。

## III. 事業協力対象外年度の自主事業の実施状況と成果等

平成24年度

### ①実施状況

- ・監視カメラ（4台）
- ・不法投棄防止啓発看板の設置（10枚）
- ・不法投棄監視パトロール（2名、51回（10～12月））

### ②成果等

監視カメラの設置、不法投棄防止啓発看板の設置、不法投棄監視パトロールの実施によって特定廃棄物の不法投棄が前年比73.7%減の82台であり、不法投棄量は減少傾向である。

## IV. 事業の評価等

平成23年度、看板の作成数と設置数とに乖離があり、適切に管理されていないと考えられる。

平成23年度事業実施の結果として、平成24年度不法投棄削減見込を達成した。

平成25年度、監視カメラの購入数と設置数、看板の作成数と設置数とに乖離あり、適切に管理されていないと考えられる。